

# 行政報告

(平成 15 年 6 月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第 2 回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る 3 月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

## (総務課行政報告)

はじめに、本年 4 月からの執行体制についてであります。定年退職者等の 7 名の欠員については、医師 2 名の補充のみに留め、そのほかについては、衛生センターの業務を富良野地区環境衛生組合に移管するなど、事務処理の簡素・効率化から臨時職員等による対応を図り、職員総数 230 名で新たなスタートをしているところです。

次に、平成 13 年度から 15 年度の 3 ヶ年を実施期間として取組んでおります行財政改革実施計画の実践効果についてであります。平成 14 年度までの 2 ヶ年における実施効果額を 2 億 1 千 5 百万円と試算したところであり、行財政改革実施計画においては、一般財源創出額の目標を 3 億 2 千万円と設定したところであり、約 66 パーセントの達成率となったところであり、

次に、情報公開条例及び個人情報保護条例の平成 14 年度における運用状況についてであります。情報公開制度に伴う請求件数は 3 件で、うち

全部公開の決定をしたものが2件、一部公開の決定をしたものが1件でありました。個人情報保護制度に伴う請求はありませんでした。

また、情報の共有化に向けた取り組みとして、「会議の公開及び運営に関する規程」を制定して会議の公開に努めるとともに、行政ホームページを昨年10月1日より開設し、広く情報の提供に努めたところであります。

また、4月19日に東京かみふらの会が開催され、議長、観光協会役員や有志の方々とともに参加して、特産品の斡旋やビデオ放映するなど郷土上富良野の風情を紹介し、交流を深めてまいりました。

#### (企画調整課行政報告)

次に、4月22日「シーニックバイウェイ2003北海道」のモデルルートとして、旭川から占冠間の国道237号線エリアが、国土交通省から指定を受けました。このシーニックバイウェイ制度は、沿道景観を保全し、観光の振興を目的としていることから、今後、国・道・町・そして民間活動団体の役割を明確にするとともに、町としてどのような活動を展開すべきか、また民間活動者への支援策等について検討し、事業の推進に努めてまいりたいと考えております。

また、4月23日に旭川開発建設部富良野道路維持事業所長に対し国道237号線の整備要望を行うとともに、旭川土木現業所富良野出張所長に対しても道路・河川の整備促進について、また十勝岳の防災対策としての河川改修整備などについて要望を行いました。

次に、広域行政の動向についてであります。2月20日に開催された富良野地区広域市町村圏振興協議会の5市町村長で組織する委員会において、「広域連合の中で国保・介護保険等も加えて広域行政のあり方について協議する。」と合意されたことを受け、その後、課長・係長による幹事会や、4月11日には助役会議を開催し協議を進めてきているところであります。現在は、広域連合を設立する場合の判断材料とするための、具体的な計画の素案づくりを事務段階で進めているところであります。

また、市町村合併の取り組みについてであります。4月30日に第27次地方制度調査会から中間報告があり、また道による「北海道による基礎的自治体のあり方」についての提言など、国や道においても市町村合併についての様々な動きが見受けられる状況にあります。以前から申し上げておりますように、今後においても、国や道、さらに他市町村の動向などを十分見極め、本町の将来あるべき姿を定めてまいりたいと考えております。

次に、自衛隊関係であります。5月31日から第3地对艦ミサイル連隊・上富良野駐屯地・第2師団の創立記念行事に出席を致しました。

次に、平成15年度の防衛施設周辺整備事業の要望関係であります。4月8日から陸上自衛隊上富良野駐屯地・第2師団・北部方面総監部札幌防衛施設局・防衛施設庁・陸上幕僚監部など関係機関に対し新規5事案、継続8事案の事業の促進と新規採択を図るよう上富良野基地対策協議会構成関係団体長の同行のもとに要望を行いました。

また、5月26日には63市町村で構成する北海道基地協議会総会が帯広市で開催され出席を致しました。

### (町民生活課)

次に、合併浄化槽設置事業であります。生活廃水による水環境の汚染を防止するほか、し尿の浄化処理による生活環境整備を目的に平成15年度より事業の具体化を進め、公共下水道整備計画地区を除き整備希望者を募集したところ予想を大きく上回る希望がありました。

ご承知のとおり、当該事業につきましては、国・道の補助採択を受け、更に町としまして公共下水道事業との整合性や、近隣市町村の補助実態を勘案し、町の補助基本額に独自の補助額を加算し、概ね10年を目標に整備しようとすることから、単年度設置数を計画に沿い毎年5人槽換算で30基の事業規模としたところであります。そのため、新築住宅を優先し、改築希望者53件につきましては、抽選により決定させていただきました。

現在のところ、新築11件、改築15件の整備予定であります。

次に、クリーンセンターのダイオキシン類測定結果であります。平成15年4月22、23日に検体採取を行い、6月6日にその測定結果報告がありました。

A系が0.00029ナノグラム、B系が0.0000053ナノグラムであり、いずれも自主規制値であります5ナノグラムを大幅に下まわった数値結果で安定的な稼働状況にあります。

今後も細心の注意を払い、地域住民の皆様をはじめ町民の皆様に安心していただけるような施設運営にあたってまいります。

### ( 農業振興課行政報告 )

次に、農業関係であります。

今年の融雪期は平年に比べ 5 日速くなっております。

5 月に入ってから気温も低く、4 月下旬から 5 月上旬にかけて降水量も多く、農作業の状況は平年に比べ 4 日程度の遅れとなっております。

水稻においては、平年より 1 日速く、作業を終了しております。

畑作物においては、ビ - ト、馬鈴薯、豆類、玉ねぎなどは、平年に比べ 1 日から 4 日の遅れで農作業を終了しております。

さきに発表されました 3 ヶ月間の天気予報によると、気温、降水量とも平年並ですが、7 月後半から 8 月にかけて、一時的に天気がぐずつき気温の変動も大きく、降水量も多いと予報されておりますので、関係機関と連携を密にして、営農技術対策に万全を期してまいります。

### ( 社会教育課 )

町民の健康増進と交流を目的として、平成 13 年度から造成してまいりました上富良野町パークゴルフ場が、本年 4 月 27 日にオープンし、連日町民の皆さんをはじめ、近隣市町村からも愛好者が訪れ、計画以上の施設利用が図られ、5 月末までの 35 日間で 8,579 名、1 日平均 245 名の方にご利用いただき、プレーを楽しんでいただいているところであります。

( 総務課行政報告 )

最後に建設工事の発注状況であります。本年度入札執行した建設工事は、5月27日現在で、事業審査係で入札執行した建設工事は19件で、事業費総額で12億8千9百94万6千円となっております。このうち、上富良野町保健福祉総合センター新築工事の11億4千9百75万円が含まれております。

なお、お手元に「平成15年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、後ほどご高覧頂きたく存じます。

以上をもちまして、行政報告といたします。